

「リニア中央新幹線を考える集い」に向けて 国会議員へ参加要請行動を展開！

1月14日、私たちは、衆・参議員会館において「リニア中央新幹線を考える集い」（1月27日開催）への参加要請行動を行いました。13名の仲間たちで、約500名の国会議員の皆さんに参加のお願いに行ってきました。

「リニア中央新幹線を考える集い」は、リニア・市民ネットやガウスネットなど市民団体の皆さんが実行委員会をつくり開催する集会です。私たちJR東海労も実行委員会に加わり、その成功に向け取り組みを推し進めてきました。今回の要請行動では、JR総連、田城郁参議院議員の協力を得ながら、多くの国会議員の皆さんに要請を行うことが出来ました。

中央新幹線の建設については、昨年12月15日に国交省・中央新幹線小委員会から「中間とりまとめ」が発表され、超電導リニア方式、建設・営業主体はJR東海、ルートは南アルプスルートなど、基本的な事柄について現時点の方向性が公表されました。建設に向け大きく前進したかのように報道も

されています。

しかし、JR東海の財政や自然破壊、電磁波、災害への安全性など多くの問題が解決されたとはいえません。私たちは「考える集い」に多くの皆さんに参加して頂き、共に考えることを呼びかけます。

ぜひ、多くの皆さんの参加をお願い致します。



「リニア中央新幹線を考える集い」に参加しよう！

JR東海の財政は？自然破壊は？電磁波は？問題は解決できたのでしょうか？